

京都府立医科大学に求められる学長像

本学は、本年150周年を迎えた日本屈指の伝統と実績を有する医科大学である。世界中で社会環境が大きく変化し、生命科学、医学、医療においても高度専門化が進む中であって、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念を達成するため、先進的な医療や医学の創出と、高い専門能力、倫理観、そして高い志をもつ医療人・医学者の育成及び地域医療への貢献を実践し、発展し続けることが求められる。

本学学長には、特に以下のような資質と能力のある者が選任されることが望まれる。

- 人格が高潔で、学識が優れ、高等教育機関として社会・地域が求める教育・研究・診療活動を適切に、積極的かつ効果的に運営できる資質と能力を有する者
- 教学マネジメントのみならず大学・大学院・病院の運営について、強固なリーダーシップとコミュニケーション能力を発揮して教職協働により、本学の発展に貢献できる能力を有する者
- 大学の将来構想及び中期計画の実現に向けた方策を明確に示し、教育研究に対する高い志と決断力・実行力を持って、優れた医療人・医学者を育てる能力を有する者
- 京都府等行政との協働を基盤とし、国際連携、産学公連携及び地域医療連携を深め、グローバルな視野に立った医学・医療の発展と府民の健康増進・福祉の向上、地域社会の発展に寄与することができる能力を有する者